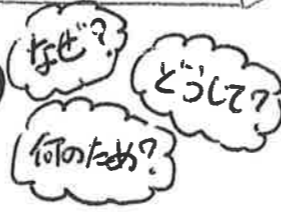


これからの校則とは...?



先月末の生徒総会では、校則やタブレットの使用についてなど、中学校生活のルールについて意見交換してもらいました。「なるほどな」という意見や、「それでいいの?」という考えなどがあがってよかったです。学級討議の前に生徒に対して話したのですが、「一人で生活している人は、何の決まりもないのですか。人が2人以上集まれば、そこには違った考え方が必ず出てくるので、お互いが考えをやり取りあって、「この考え方に対しては、こうしよう」という妥協するライン(ルール)が必要となってきます。その妥協のラインが法律であつたり校則ということになります。これまで、いくつかの学校で校則について生徒たちと考えてきましたか、「そんなルール、無くしてもいいんじゃない?」と呼びかけるのですが、無くしてしまうことで、嫌な思いをする人がいるから、というところにぶつかり行き詰まってしまう。ルールがなくなれば、様々な判断は、それぞれの人々の価値観にゆだねられます。

例えば、温泉で母親と小さな男の子が一緒に女湯に入ってきたとします。よくある光景ですが、問題は、その男の子が何歳までOKなのか?ということ。『うちは家でも一緒に入っているから気にしません』ということで、高学年の男の子と一緒に入ってきたら... いくつかの都道府県では、公衆浴場での混浴を規制する年齢が決められています。ということは違法でも何でもないので、個人の価値観について

周りの人が嫌な思いをしようか、その人の価値観でOKならば何も問題ないということになります。校則も同じことです。ある学校で、髪型に関するルールを完全になくしてしまうという意見が出ました。先生たちも、指導する必要がなくなるからかまわないよ、と伝えましたが、なんと多くの生徒の反対まうけ、ルールがなくなるとこが、より厳しいルールを作らなければいけませんでした。そうなった原因は、ルールをなくして奇抜な髪型をする人が出てきた時に、自分たちも同じように見られるのが嫌だ、ということでした。



難しいところです。「おしれ」を尊重するのか「身だしなみ」を優先するのか... 「おしれ」は自分がよければそれでいい、という「自分基準」です。「身だしなみ」は周りの人がどう思うのか、という「他人基準」です。校則を考える上で難しいのは、就職先、進学先、保護者、地域の人たちがどう見るか、という「他人基準」の比重が大きいところです。さらに、中学校は義務教育ですから、金銭的な配慮も必要になってきます。そういったことをふまえた上で、これから先、生徒たちと一緒に校則を見直していきたいと思います。当然、保護者や地域の方々のご意見もうかがいたいと思っております。決まりが入ってくれば、子どもの価値観を正すのに「学校で決まってるでしょ」というせりやが言えなくなり、親子のバトルが出ることも考えられます。(ある学校では、そのバトルをへらすために、PTAからの要望で決まりがふえたこともありました。)

どうか、生徒たちの価値観を育てるために、これからの時代の流れもふまえて、大人目線から、そして社会一般常識? から見たご意見とご協力をよろしくお願いします!!

返信ありがとうございます!!

紙面が足りず紹介できずすみません。記事に関することや、なくてはなりません。ご意見等おしこ願ひします!!

